



①運営計画 a 運営における理念

松戸市市民交流会館「すまいる」運営計画の骨子

㈱東京ドーム(以下、代表企業A)が代表企業を務める東京ドームグループ(以下、当グループ)が提案する松戸市市民交流会館「すまいる」(以下、本施設)の運営計画に関する骨子を以下に示します。

設置目的	市民生活の向上、市民福祉の増進及び市民文化の振興を図り、もって市民の交流に資するため、会館を設置する。
運営理念	「すまいる」だよ！松戸市民全員集合！ みんなの笑顔とにぎわいが溢れる 松戸市のコミュニティハブ 松戸市市民交流会館

6つの機能を最大化する施策

防災力 <ul style="list-style-type: none"> ・地域合同防災訓練(p8) ・防災体験会(p8) ・緊急地震速報機の設置(p15) ・有事に備えた日々の巡回点検(p15) 等 	市民活動 <ul style="list-style-type: none"> ・はじめての市民活動講座(p8) ・夏ボラ(p8) ・印刷機の設置(p15) ・情報発信コーナー(p15) 等 	憩い・ふれあい <ul style="list-style-type: none"> ・サークル発表会(p8) ・すまいる祭り(p9) ・Wi-Fiの整備と安心・安全な運用(p15) ・カフェ・ワゴン・キッチンカーの展開等(p16) 
子育て <ul style="list-style-type: none"> ・栄養士・保健師等の相談会(p9) ・読み聞かせ・手遊びふれあい遊び(p9) ・シネマ上映会(p9) ・感染症を広めない衛生管理(p16) 等 	学び <ul style="list-style-type: none"> ・学びと出会う！生涯学習講座(p9) ・空き会議室の自習室開放(p16) ・生涯学習講座の情報開示(p16) 等 	スポーツ <ul style="list-style-type: none"> ・千葉ジェッツバスケット教室(p6) ・陸上プロ選手によるかけっこ教室(p6) ・健康体操・軽体操系の教室(p7) ・会議後の健康体操出張教室(p9) 等 

施設に関する共通業務

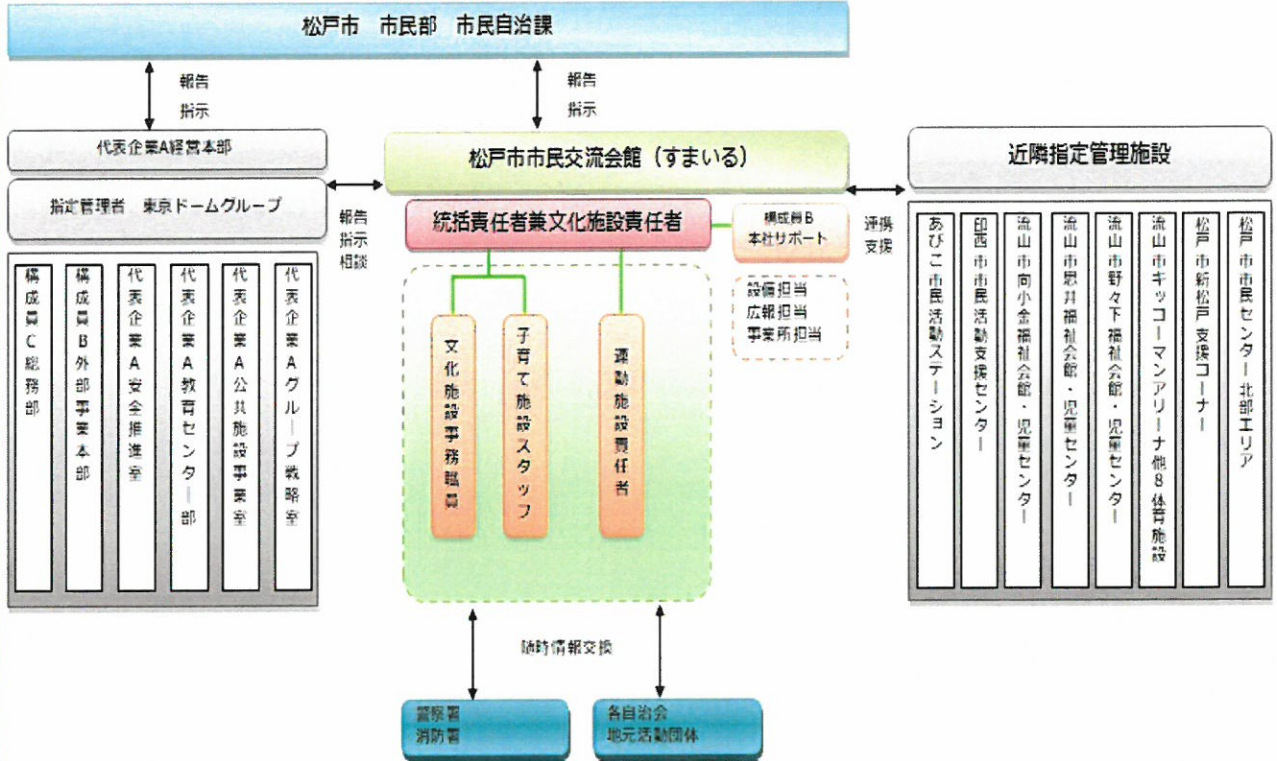
平等利用(P10～) <ul style="list-style-type: none"> ・公共性・公平性を保つ研修 ・「平等」から「公平」へ昇華 ・反社会的組織への対応体制 ・ホビタリタイムインの醸成 ・接遇向上のための豊富なプログラム 	利用促進(P13～) <ul style="list-style-type: none"> ・多様な媒体を活用した情報発信 ・北部エリア市民センター利用者への告知 ・非利用者アンケート ・ジェイコム千葉葛飾・東葛局との連携 ・地域イベント情報の共有 	維持管理(P17～) <ul style="list-style-type: none"> ・営繕部隊による不具合箇所への早急な修繕 ・計画的な保守点検 ・チェックリストを活用した点検 ・性能基準を意識した清掃管理 ・ISO9001認証規格に基づく品質管理
要望把握(P20～) <ul style="list-style-type: none"> ・トラブルリストをもとにした事前対策 ・利用者意見収集 <ul style="list-style-type: none"> →意見箱の設置 →諸室貸出用紙に要望欄を追加等 ・苦情が発生した場合の処理体制 	安全・安心(P22～) <ul style="list-style-type: none"> ・シナジー効果の高い対応体制の構築 ・安全を脅かす具体的事例への対応・予防 ・予防保全で危険を寄せ付けない運営管理 <ul style="list-style-type: none"> →安全パトロール →危険情報のデータベース化 	情報管理(P26～) <ul style="list-style-type: none"> ・代表企業Aのリスク管理体制下で管理 ・情報管理の専門委員会の教育プログラム ・統一した情報保管ルール ・システムセキュリティ強化 ・情報漏洩の対策
市との連携(P28～) <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理「開始前」「期間中」「終了前」「期間後」と4つ期間に分けた連携体制 <ul style="list-style-type: none"> →引継作業の経験とノウハウ →統括責任者を窓口とした対応体制 	地域・社会貢献(P30～) <ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランスの整った職場環境 ・施設運営における環境配慮 ・エネルギー調達における環境配慮 	管理経費削減(P32～) <ul style="list-style-type: none"> ・スケールメリットを活かした消耗品発注 ・マルチタスク体制 ・光熱水費用の削減



②運営体制と組織 a 運営組織

- Point**
- ① 当グループ3社の強みをを結集した運営組織を構築します。
 - ② 本施設に対して包括的なバックアップ体制を構築し、当グループの営業資源を安定的に投入します。

当グループの本施設における運営組織図



(図表②-a-1) 運営組織図

運営組織の強み

各社の強みを活かした運営組織

- 日本有数の大規模レジャー・スポーツ施設を経営し、多様な施設運営経験を有するAが代表企業を務めます。
- Aのグループ会社で豊富な指定管理施設の運営および維持管理の実績を持つ構成員Bが運営管理全般を担当します。
- 同じくAのグループ会社で市内において長年競輪事業を担当し、市内での事業者間のネットワークを有するCが運営管理および地域連携の支援を行います。
- この強みを持った3社が集結し、各々の特徴を生かして効率的、且つ、効果的な運営を行います。

包括的なバックアップのある組織体制

- 構成員BはJR北松戸駅から徒歩2分の場所に松戸事業所として事務所を構えており、現在、北部エリア市民センターの運営管理を当該事務所でを行っています。
- 当該事務所から本施設に対してもバックアップを受けることで安定的な運営が可能となります。
- 構成員Cは松戸市内に本社や事務所など拠点となる施設を複数に構えており、当該施設からも運営管理面でのサポートが可能です。
- 当グループは松戸市近隣の流山市、我孫子市などでも複数施設管理を行っており、これらの事業所と連携し、相互協力しながら運営を行うことで安定的な運営が可能です。

経営	<u>代表企業A</u> ○経営・安全監査・教育指導
運営	<u>構成員B</u> ○運営管理・イベント企画
補助	<u>構成員C</u> ○運営管理・地域連携支援

(図表②-a-2) 運営組織の業務分担